

核物質防護に関する不適合情報

2024年10月7日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	外部記録媒体に対するウイルスチェックを実施した際、そのエビデンスが保管されていなかったことを確認した。 調査の結果、ウイルスチェック時のエビデンス保管を追加した運用が正しく周知されていなかったことから、ウイルスチェックの運用を正常な状態に是正するとともに、関係者に管理方法を再周知した。 なお、セキュリティ対策自体は適切に機能しており、セキュリティ上の影響はなかった。	2024/4/15	
2	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/9/16	